



広島県知事
湯崎 英彦

広島県の国際展開の取組 ～ひろしまは「チャレンジ」でもっと強くなる。～

昨年8月に広島市において発生した大規模な土砂災害につきましては、国内外の皆様から、お見舞いや物資、義援金など、多くの温かい御支援をお寄せいただき、改めて深く感謝申し上げます。

国や広島市とも連携しながら、被災地の復旧、被災された皆様の生活再建に向け、全力で取り組んで参ります。

さて、本県では、ひろしま未来チャレンジビジョンの中で、人口減少・少子高齢化を最も重要な課題の一つとして位置付け、新たな経済成長、人づくり、安心な暮らしづくり、豊かな地域づくりの四分野の政策を相互に関連させ、相乗効果をもたらしながら好循環する流れをつくり出してきました。

国際展開戦略としては、イノベーション立県の実現に向けて、創業しやすい環境づくり、企業誘致、成長産業のクラスター形成、企業の海外展開支援などのダイナミックな事業環境の整備、国際社会への貢献と広島ブランドの強化、グローバル人材の育成と集積を重点的に行っております。

中でも、企業の海外展開支援は、昨年、友好提携30周年を記念して、四川省を訪問し、県内企業の販路拡大や広島の魅力のPRを行いました。中国側の熱い思いを強く感じることができ、今後、機会を逃さない対応を進めて参ります。

また、マツダ(株)のメキシコ進出を機に、同国グアナファト州と、昨年、友好提携を締結し、強固な関係の構築による、更なる経済交流の促進につなげて参ります。

国際社会への貢献について、原爆による破壊から復興した県として、核兵器のない平和な世界の実現に向けて、その知名度と経験を生かし、核兵器廃絶や平和構築のための取組を進めていくことは、広島県の使命です。原子爆弾が投下されてから70年が経過することから、核兵器廃絶や国際平和の実現に向けた国際的な機運を一層高める必要があると考えており、国際平和拠点ひろしま構想に基づき、取組を進めて参ります。

広島ブランドの価値向上へ向けは、昨年、パリ市で、広島フェアを開催し、二日間で、三千人の来場を得て、日本酒を中心に食・工芸品・観光等のブランドの確立や販路拡大等につなげたところです。

グローバル人材の育成・確保は、コンピテンシーベースの教育による学びの変革を進めるとともに、県立広島大学へのMBAの設置準備や、高度で多彩な産業人材の育成、海外事業経験者・留学生等のグローバル人材の集積を促進します。

最後に、広島県の力を最大限に引き出し、あらゆる分野で新たな活力を生み出して、本県を真に変革させる原動力となるのは、県民一人ひとりであり、将来にわたって、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える広島県を、県民の皆様とともに実現して参ります。